



謹んで新春のお慶びを申し上げます

平素のご厚情に感謝申し上げますとともに皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

全国的に穏やかな年明けとなりました。そして、白馬をはじめ長野県内の各スキー場は、2シーズン連続でかなりの雪不足となっています。クリスマス～年末年始にかけてふわふわの雪景色とグレンデをご用意できなかった責任を天に向かって追及している最中です。このお便りが皆様のお手元に届くころには・・・大雪に見舞われている事を期待して・・・(^_^)

雪不足のため年末年始の白馬、みそら野への入り込みは減少、しかし外国人の来日(来白馬)数に減少はなく、各所外国と見紛うような賑わいが始まっています。洒落たお店も増えています。

*****2017年が、国内外公私ともに少しでも平穩に振れることを願ってやみません*****

**** お 知 ら せ ****

HP をリニューアルしました。

URL: <http://www.hakuba-misorano.jp>

facebook を随時更新し、白馬界限・みそら野・管理事務所のレアな情報をお届けしていきます。ぜひご覧ください。また、facebook を利用して、皆様の情報交換にも役立てていける事を目指しています。

弊社のロゴが新しくなりました。

トップページ表題の左側の丸いロゴです。今後、配布文書や看板等に多用していきますので、見かけたら宜しくお願いします(*^_^*)

管理費の金融機関引き落としをお勧めしています。

郵貯銀行をはじめ全国の金融機関対応です。管理費を口座引き落としにされた場合、振込手数料のご負担はありません。29年度管理費お支払いに間に合わせるには、1月中の手続きが必要です。ご連絡下さればすぐに口座振替依頼書をお手元に郵送いたします。必要事項記載と銀行印押印のちご返送くださればお客様の手続きは完了です。

ゴミの出し方について

・可燃ごみは、白馬村指定のゴミ袋に入れるとともに、必ず前面にマジックで、**みそら野** **お名前** をご記入ください。必ずお願いします。

各ご別荘にマジックをご用意いただけると嬉しいですが、お忘れの場合は、ゴミステーションの扉を開けて右側にマジックを置いてあります。

・粗大ごみに相当するものを可燃ごみのところへ出す方がいます。例えばスキー靴、座布団、台所器具等。粗大ごみは春以降別途収集いたします。また、有料であることをご理解ください。粗大ごみと通常のごみとの判別がわかりにくい場合は、管理事務所へお問い合わせください。



みそら野管理事務所 新体制のお知らせとご挨拶

白馬綜合開発(株)では、昨年から現在にかけて新体制を整えております。

昨年9月より新入社員として男性1名を迎え入れました。管理全般、除雪、新規取り組みの全てに対応予定です。社会経験も豊富で明るくエネルギーが若くはないけれど若々しい爽やかな新人植本です。宜しくお願いいたします。

また、平成29年1月1日付けで、池田清一郎氏を顧問として迎えました。

東京都出身で、三菱信託銀行本店不動産部時代に、みそら野別荘地の開発・分譲を担当。高松支店長、池袋支店長の後独立して、高松と東京をベースに経営の相談や人材育成のコンサルタントをしています。高松観光大使として地域の発展に貢献、多様な人材が交流する「池田塾」を主宰しています。今後は、みそら野別荘地と弊社活性化のために、熱き思いによるアドバイスを貰う予定ですのでご期待ください。

最後に、みそら野管理事務所の所長に不動産部門を中心に担当しておりました菅野有子が就任いたしました。これからのみそら野のあるべき姿を模索しながら、皆様のご要望にできる限り添える管理事務所を目指し、また、時代を察知しながら持続的環境の保持を目指し、精一杯努めてまいる所存です。どうかご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。そしてぜひお気軽に皆様の声をお聞かせください。

新入社員「植本」より直接ご挨拶申し上げます。

『あけましておめでとうございます。』

皆様ご壮健でおめでたい新年をお迎えのことと存じます。

平成29年、新年号のみそら野だよりにて、初めてご挨拶させていただく植本恵介と申します。

昨年の9月に白馬綜合開発株式会社みそら野管理事務所に縁あって入社し、試用期間を無事？に終えて12月よりスタッフの一員として日々業務に邁進しております。

弊社のFacebookでも簡単な紹介をさせていただきましたが、新年のご挨拶を兼ねて、みそら野だよりの紙面で自己紹介をさせていただきたいと思っております。

私は、昨年9月に湘南の逗子より白馬へ移住してまいりました。こちらへ来る前は、横浜・川崎にある自動車学校に約20年勤務しておりましたが、ひょんなことから電撃的に移住計画が進み白馬村民になりました。

ひょんなこととは、お話すると長くなりますので直接お会いしたときにでもお尋ねください。

趣味は、登山・キャンプ・スノボ・スキー・オフロードバイクなど山系の遊びが大好きで、バックカントリースノボ・フリースタイルスキーも始めました！オートバイにも乗り、ビッグバイク・オフロード・トライアルなどあちこち走りまわって楽しんでいます。また、クレー・ライフル射撃やハンターもやっております。

乗り物好きで、自動車学校時代には大型バスや大型特殊車両まで免許は全て取りましたので、雪のシーズンは別荘地内を除雪車でお邪魔いたしますが、除雪は初心者マークなので温かく見守ってください(笑)。

こんな新入社員ですが、皆様が快適に別荘ライフを楽しんでいただけるように精一杯お手伝いをしていきたいと思っておりますので、ご支援ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

本年一年の皆様のご多幸をお祈りいたします。

植本 恵介



☆みそら野に長年ご別荘をお持ちの長谷部様に「白馬・みそら野」に纏わる随想をいただきました。

白馬みそら野と私達

S・H 様寄稿

白馬村と私の出会いは、60数年前、私が学生の頃所属していた学生の絵画クラブ「鞍馬画会」のスケッチ旅行でした。当時は民家に宿泊させていただき、運動靴で白馬岳を登山、山頂の山小屋で一泊、翌日雪渓をツルツル滑りながら下山いたしました。不思議な事にそれから10年近く過ぎたある日、白馬村の山林が村の開発発展のためにとの目的で、大阪にて販売されている事を知りました。

その頃の社会情勢では環境問題等は無視され、大阪の自然環境は最悪でした。京都で生まれ育った私にとってその環境は恐ろしく感じられ、秋の紅葉の美しさも大阪では味わう事はできなかったのです。長男が幼い頃、「大阪のもみじは秋になると茶色になる」と言った50年ほど前の言葉が忘れられません。子供達に自然の美しさを見せ、実際に経験させたいと願い、みそら野別荘地を購入することといたしました。

今では、みそら野と大阪を季節ごとに行き来することが私達家族の習慣となり、数十年が過ぎました。その間の盛り沢山の思い出は、私達の脳裏に積み重なるように残され、三世代にわたりみそら野を愛し続けることとなりました。

中でも大雪の体験、57豪雪でした。当時は除雪設備が充分でなかったため148号線は通行止め、大糸線は不通となり、大規模のスーパー等がなかった白馬村のお店には、パンや日常の食品棚は空の状態になり、みそら野別荘地内では高圧線のある位置から奥へは歩いて行かねばなりません。深い雪に覆われた側溝に、はまりこんでしまった車を引き出すため、村人や居合わせた人々が文字通り力を合わせて助け合ったことも家族の思い出の一つとなっています。それ以来、除雪設備が完備され、すばらしく機能するようになりました。

又、私にとって二度と経験することの出来ない思い出は、パラリンピックで通訳としてお手伝いさせていただいたことでした。日本が初めてという外国の方が殆どでした。農協さんの出店で「ティーが欲しいと言ったらこんな緑色のティーをくれたよ」と困っていたアメリカ人家族には、日本のお茶と紅茶の違いを説明したり、カナダからのリポーターらしき男性が、「カナダから今朝着いたんだ。持って来たチーズでパンを食べたいが美味しいパンはないか?」と聞かれ、村の施設で子供達が焼いた自然発酵のパンを勧めたりして、互いに友好を深め楽しむことができました。最近では、オーストラリヤやアメリカからの人達も多く、彼らが平和な白馬村の景色をととても愛していることを語ってくれます。

又、私にとって孫達の成長と共に白馬でスキーを楽しむ事ができたという素晴らしい経験は大切な宝物となりました。よちよち歩きの孫を前に抱え、なだらかな雪のスロープを滑り、スキーの楽しさと自然の中でのスポーツを体感させたことが現在につながり、有難い思い出となりました。

みそら野での楽しみはスポーツのみでなく、みそら野の森の中にある我が家で聞くピアノ演奏に心がほぐされるのです。家族が何気なく弾いてくれるピアノの音色は、私の耳の奥深くしっとりと響いてくるのです。

すっかり成長し大人になった孫達も白馬みそら野のファンとなり、大阪白馬間の長距離ドライブを助けてくれるようになり、便利になった高速道路の道中を充分楽しみながら往復いたしております。

白銀の世界、アルプスの山々が描くシャープな稜線、木々がエメラルドグリーンに輝く新緑、高山植物が咲き乱れる夏、錦絵となる秋、いつも私達をリフレッシュしてくれる白馬村の自然です。

都会の汚染された空気の中で暮らしている私達にとって、白馬の空気は美味しく、一呼吸する度に体内が洗浄されるかのように感じるのです。白馬みそら野での生活を存分に楽しんでいる私達三世代の家族です。これからも、白馬みそら野の贅沢な自然を一日でも多く楽しむことを願いつつペンを置くことといたします。

平成28年10月

🏠 みそら野不動産状況 🏠

2016年みそら野別荘地・・・前年に引き続き中古建物売買は活況。動くことは不可能に思えた複雑な物件や大きな区画の土地等も売買が成約したのが印象的です。しかし、全体的にみると土地の動きが悪かったというのが現状です。土地購入のお客様は限られています。価格や面積や希望される地域は様々でした。購入される方の国籍も様々でした。みそら野別荘地の購入層に幅がでてきていることを実感します。中古建物のリフォームや土地購入の方の新築によって賑わっている感もありました。不動産購入と建築の目的は、以前よりは多岐に亘ってきていると感じます。2017年は、引き合いを得られない地域や条件の土地をどのように売却に結び付けるかということに焦点を絞って近視眼的に捉えがちにならず、みそら野別荘地全体の今後の方向性、地域別に描く展開等、目的と対象を明確にして営業を行うことを宣言します🙏特に5丁目全域の良さを、どのように誰に向けて伝えたいか・・・課題です。

売却に関するご相談には個別に詳しく対応させていただきます。何なりとご相談ください。

不動産担当者の呟き・・・

売却依頼を受け売却物件として営業中、漸く購入のオファーを得た、もしくは成約間近となるあたりで、「家族に聞いてから売却の有無を決める・・・」「まだ今は売りたいなくなってきた・・・」うーん。時々あります。仲介業者としての信頼上、また数多の売り物件からその土地を選んで下さった方への気持ちを考えると、避けたいことでもあります。

迷いがあるならば、もしくはご家族の意見によって売却留保の可能性があれば売却扱いにすること自体を待ちましよう。先にしっかりとご家族間で話し合いを行ってください。売却のお気持ちが揺らいだ場合は、すぐに連絡をいれてください。

<白馬の朝ごはん>

この冬の白馬は早朝オープンのお店が増えました！朝イチの Gondola に乗りたい人も、休日の朝をのんびり過ごしたい人にもぴったりのお店をいくつかご紹介♪

(エコーランド)

BEAR'S CAFÉ 7:00~10:00*朝食

焼き立てホームメイドマフィン🍞

(和田野)

DUKES 7:30~11:00*朝食

縦ノ木ホテル敷地内、Rhythm Hakuba 隣

ベーコンエッグマフィンがおすすめ！

LUCE 7:00~10:00*朝食

八方国際グレンデ目の前。パンケーキが美味しそう♪

耳に残る音から(*^_^*)

大晦日にどこからか除夜の鐘が響くを聴く！が自分の生活から無くなって久しい。この地には鐘撞堂をもった大きなお寺はなく、例えあったとしても鐘の音は雪が吸収してしまはず。雪国の年越しにはしんしんとした寒さと静寂。そしてほどなくスキー場で数発あがる冬の花火の音でよい。それでも、遠い何かを探すように「ゆく年くる年」に耳を澄ませていたら、ふと何時か聞いた法隆寺西院伽藍の北西の小高い丘にある西円堂すぐ脇にある鐘楼から響く鐘の音が蘇ってきました。子規が詠んだ有名な句「柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺」はこの鐘の音とされていますが、私は西円堂から鐘楼に向かう石段に腰掛けてこの鐘の音に聞き入ったとき、何時までも続く響きに耳と心を傾けながら「余韻」の本当の意味を知ったように思います。鐘の音は時を知らせる役目と共に、祈りを呼び起こすようです。今年が平穏でありますように・・・ごおーん。